

\*\*\*\*\*

講演梗概

\*\*\*\*\*

2012年3月20日

伊熊昭等

■題目 プロジェクトマネジメント事例報告会  
「経営者層が求めるプロジェクトマネジメントへの指南」

■プロジェクトを取り巻く環境

「プロジェクトなぜ失敗するのか？」に関していくつかの研究報告・出版がされていますが、その中で成功をするための共通課題は、「プロジェクト・マネジャー（PM）の育成方法」です。

経営者層としては、自社の事業戦略に適合したプロジェクトを円滑に実行して計画通り納入物、サービスをお客様へ提供する責任があります。しかしながら、ユーザー（ステークホルダー）からの要求が複雑化して、プロジェクトの環境が多様化する中で計画通り（成功理）に提供することが困難になっています。

このような状況でプロジェクトを成功理に行うためのPMの育成が重要となります。これは、経営者層の重要課題です。

■講演の骨子

本講演では、まずプロジェクトマネジメントを取り巻く環境を説明します。プロジェクトマネジメント業界の世界動向とIT系企業のPM育成事例を説明します。

プロジェクトを成功させるために「フェーズゲートの導入」「プロジェクトマネジメント制度」「プロジェクト・マネジャー認定制度」が実施され実際に効果を上げています。

次に、「伝説のPMが教える私のいち押しプロジェクト（評言社、2011年）」の中にある21のプロジェクト事例からその内容をいくつか紹介します。

この書籍は「親の背中を見て子は育つ」のたとえのように若手のPMに知識一辺倒では無くプロジェクトの実例（ケーススタディ）を理解してもらおう事を目標にしています。

周到に計画したプロジェクトといえども、計画どおりに行くプロジェクトは少ないのが実情です。

問題が発生したとき、PMは、どのように対処し解決していけば良いのか迷います。マニュアルには載っていない。教科書にも載っていない、職場に受け継がれたノウハウもないとき、PMが抛り所にできるのは先人の経験です。

本書では、プロジェクト成功のために本気で心血を注いだ幅広い分野の21人のビジネスパーソン（IT、エンジニアリング・建設、製品開発、情報改革・新サービス、自己啓発）が、プロジェクトから得た「経験」、「教訓や喜び」を後世に語ります。まさに、「われ、かく戦えり！」です。各自の実例と教訓は、PMの真髄を明かにするとともに、プロジェクトマネジメント実務者・新任PM、これからPMを目指す方々へのメッセージとなります。

最後にPMI日本支部で取組んでいる「若手PMの育成」活動に関して紹介します。

PMの仕事と言うのは、プロジェクトを取り纏めることで一見華やかに見えます。しかし現実的にはかなりの重労働です。特にプロジェクトを計画通り遂行するためには、ステークホルダーに対する「コミュニケーション力」「リーダーシップ力」「ネゴシエーション力」が要求されます。

一方、最近の傾向として、他人と接触することに不得手な若手が増えており、彼らは好んでPMになりたがらない。という声も聴かれます。このような背景からPMI日本支部の法人スポンサ

一の有志が集まり 2011 年から「若手 PM 育成 スタディー・グループ」を結成して育成に関して定期的に活発な意見交換や討議を行なっています。講演者は、アドバイザースタッフとして活動支援を行なっています。

■講演レジュメ

1. プロジェクトマネジメント-世界状況・概観・業界の状況-
2. 「伝説のPMが教える私のいち押しプロジェクト」によるプロジェクト事例紹介
  - ①本書企画の経緯について ——なぜ本書のような本が必要なのか
  - ②業種・業態は違うが、各プロジェクトに共通する課題は何か
  - ③大きな問題発生やプロジェクト自体が破綻しそうなどとき、どう対処すべきか
  - ④暗黙知や経験知の継承、および本書等の活用について
  - ⑤各プロジェクトの概要、直面した問題、問題解決に際して検討したこと
  - ⑥解決方法とその実施は何ですか、一番苦労したことは何だと思えますか
  - ⑦筆者がPMに伝えたいことはなにか？どの点が自分の業務に参考になりますか？
3. 本書の中からプロジェクトの事例をいくつか紹介し成功、失敗の勘所を紹介。  
更にプロジェクト事例を業務に導入するにはどのようにすべきかを述べます。
  - ①世界初のCDプレイヤーを開発せよ（製品開発）
  - ②混乱したプロジェクトの火消し（IT系システム）
  - ③問題を曖昧にしない（次世代車両開発プロジェクト）
  - ④先行メーカーのお尻を蹴飛ばせ！（半導体開発） 他
4. 自社内プロジェクトの紹介
5. プロジェクトマネジメント活動への提言・まとめ-プロジェクト成功に向けた活動-
6. 質疑応答

\*\*\*\*\*

以上